

授業科目	観光関連法規				単位	2		
履修	選択	関連資格			ナンバリング	TO21103J		
開講年次	1	開講時期	前期	該当DP	DP1-1 DP1-4 DP5-2			
担当教員	池口 功晃							
授業概要	本授業では「国内旅行業務取扱管理者試験」を念頭に、旅行業法および旅行業約款を学ぶ。なお、履修者は「国内旅行実務」の授業も併せて履修することが望ましい。							
学生が達成すべき行動目標	1. 旅行業法全体の仕組みを理解し、説明することができる。 2. 旅行業約款全体の仕組みを理解し、説明することができる。							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	50	50	0	0	0	0	100	
知識・理解 (DP1-1)	10	10	0				20	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)	30	30	0				60	
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)	10	10	0				20	
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
「旅行業法」および「旅行業約款」で合格点(60点)が取れる。				1. 旅行業法・旅行業約款の知識を習得できる。 2. 旅行業法・旅行業約款の全体像を自ら説明できる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)
1	授業ガイダンス 旅行業法の目的～登録の申請			講義		該当部分の予習		30

2	登録拒否～営業保証金～外務員	講義	該当部分の予習、復習	90
3	取扱料金と旅行業約款～書面交付	講義	該当部分の予習、復習	90
4	広告と標識～旅程管理	講義	該当部分の予習、復習	90
5	禁止行為～受託契約	講義	該当部分の予習、復習	90
6	代理業者	講義	該当部分の予習、復習	90
7	旅行業協会	講義	該当部分の予習、復習	90
8	旅行業約款～確定書面	講義	該当部分の予習、復習	90
9	契約内容の変更～団体・グループ契約	講義	該当部分の予習、復習	90
10	旅程管理～損賠賠償	講義	該当部分の予習、復習	90
11	旅程保証～特別補償規程	講義	該当部分の予習、復習	90
12	受注型企画旅行契約～手配旅行契約	講義	該当部分の予習、復習	90
13	追伸契約関連	講義	該当部分の予習、復習	90
14	各種約款	講義	該当部分の予習、復習	90
15	総まとめと試験	講義	該当部分の予習、復習	90
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				

27				
28				
29				
30				
	日頃から観光関連の新聞記事やニュースに関心を持つようにしてください。			
理解に必要な予備知識や技能	日頃から観光関連の新聞記事やニュースに関心を持つようにしてください。			
テキスト	『旅行業務取扱管理者試験 標準トレーニング問題集 2旅行業法・約款 2023 年対策』大原出版			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	資格の大原(2021)『2021 年対策 旅行業務取扱管理者試験 標準テキスト 2旅行業法・約款』大原出版			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	「国内旅行実務」と併せて履修することが望ましい。			
達成度評価に関するコメント/課題に対するフィードバックの方法	必ず予習・復習を行うこと。			

